

# 並進促進歌を高唱しつゝ

## 九州最初の示威運動

八幡市立町に本部を有する日  
 友會は既報の如く昨二日午前  
 九時一發の煙火を相圖に八幡市  
 放ける最初の示威運動の呼び  
 なる普通選挙

### 促進大會

病院裏手廣場に開催し同十時よ  
 り三千餘の參會者を四隊に分ち  
 樂隊を先登に旗行列を作り普選  
 促進の歌を高唱しつゝ市中を練  
 り歩き大いに輿論の喚起に努め  
 たるが此日朝來雨雲低く垂れて

### 今にも泣き出し相な空

模様なるに搗て、加へて泥濘履  
 物を没するといふにも拘はらず  
 會員陸續として參會せり而し晝  
 夜勤の關係上全部を網羅し得ず  
 唯夜勤の會員のみを以てせるは  
 聊か憾みなきを得ざりし若し會  
 員全部の參會を得ば今一層

### 白熱的運動を現出し深

### 勞友會示威運動

八幡市友會にては二月一日決行の  
 等なりし普選促進示威運動は雨天  
 順延のところ昨二日午前九時八  
 市通り町七丁目空地に集合の上午  
 前十時在京賀川豊彦氏作の普選促  
 進運動歌を合唱會員二百七十名を  
 四隊に分ち二列分隊にて八幡市内  
 を合唱運動するところあり正午再  
 び右空地に集合し萬歳三唱散會  
 たりと

名紙 名紙 名紙

# 泥濘を蹴つて

## 八幡市の普選示威運動

勞友會員大舉して市中を練り  
 歩く警官總出の物々しき光景

己報の如く八幡市日本勞友會十  
 日の普通選挙促進市民大會は一  
 日舉行の筈なりしも雨天の爲め  
 一日を延引し昨二日午前  
 九時半を朝し市内通り七丁  
 目鐵道購買部前に集合せるが

之より先き同會に於ては煙火  
 を間斷なく打揚げ大  
 に氣勢を添へ會員の參加  
 せるもの數千名に達  
 し各々手に手に小國

旗を振翳し勢揃いを爲し  
 たるが八幡市にては之が爲め  
 警戒頗る嚴重にて山路高  
 警主任警部以下廳上警部補江藤  
 警部補其の他各巡查部長警三郎  
 十名出張し來り十時半に到るや  
 全會員を五班に分ち此の勢を進入

「敵は幾萬ありてもこの譜  
 一、間かまや君よ民衆の  
 間に蹴ける其の聲を  
 金權世界を顛倒し其の聲を  
 正義人道地を拂ひ  
 貧しき者に自由なく  
 民は悲しく影つすし  
 (折返す)  
 金もて自由を縛らざる  
 我は此はん平氣の爲めに  
 選挙の權利あたへよ  
 選挙の自由與へよ  
 君よ教へよ參國の  
 貨幣に自由の差違  
 あるか？  
 自由に金の多寡あるか？  
 正義は黄金に劣れるか？  
 金は人よりよされるか？  
 自由をなみずる國立か？